

工学研究科博士前期課程入学試験 博士前期課程（留学生特別選抜）における変更について

工学研究科では、2027年度入学者選抜（2027年4月入学）博士前期課程（外国人留学生特別選抜）の選抜方法等を下記のとおり変更します。

記

筆記試験科目の一部変更について

以下の専攻（コース）において、試験科目等を一部変更します。

○2026年度博士前期課程外国人留学生特別選抜 時間割【変更前】

専攻	コース名等	実施日	試験時間等	学力試験等	出題言語
地球総合工学	船舶海洋工学	8月19日(火)	9:30～11:30	数学	日本語
			13:00～15:00	力学	日本語
		8月20日(水)	9:30～11:30	材料力学	日本語
			13:00～15:00	流体力学	日本語
		8月21日(木)	13:00～	口頭試問	日本語



○2027年度博士前期課程外国人留学生特別選抜 時間割【変更後】

専攻	コース等	実施日	試験時間	学力試験等
地球総合工学	船舶海洋工学	8月18日(火)	9:30～12:00 11:30	基礎科目（数学・力学） 数学
			13:00～15:30 15:00	専門科目（材料力学・流体力学） 力学
		8月19日(水)	9:30～11:30	材料力学
			13:00～15:00	流体力学
		8月19日(水)	10:00～	口頭試問

○2026年度博士前期課程外国人留学生特別選抜 試験科目【変更前】

専攻	コース	試験科目	
機械工学	機械工学	力学と機械力学	質点の力学、質点系の力学、剛体の力学、多自由度振動系の力学、回転機械の力学
		数学	線形代数、微積分、微分方程式、複素関数論、ベクトル解析、フーリエ解析、確率・統計
		専門科目	(1) ~ (4) を 45 分ずつで解答
			(1) 材料力学 引張・圧縮、熱応力、ねじり、はりの曲げ・たわみ、座屈、薄肉円筒・球殻、不静定問題、組合せ応力
			(2) 熱力学 熱力学第1および第2法則、熱力学の一般関係式、理想気体、蒸気および湿り空気、気体の流動、ガスサイクル、蒸気サイクル
			(3) 流体力学 静止流体の力学、連続の式・ベルヌーイの式、運動量保存則・角運動量保存則、管路内の流れ、理想流体の流れ、粘性流体の流れ（層流に限る）
			(4) 制御工学 システムの伝達関数・状態方程式、システムの応答・構造・安定性の解析、フィードバック制御系の設計

専攻	コース	試験科目	
地球総合工学	船舶海洋工学	数学	線形代数学、微積分学、微分方程式、フーリエ解析、ラプラス変換、複素関数論、確率・統計
		力学	質点・質点系の力学、剛体の力学
		材料力学	応力とひずみ、棒の伸縮、丸棒のねじり、はりの曲げ、座屈、二次元応力状態、エネルギー法
		流体力学	非圧縮性流体の流れ（ポテンシャル流れ、粘性流れ）
		※ 筆記用具以外の携帯品 携帯用計算用具（プログラム機能等を有しない電池式電卓）	



○2027年度博士前期課程外国人留学生特別選抜 試験科目【変更後】

専攻	コース	試験科目	
機械工学	機械工学	力学と機械力学	質点の力学、質点系の力学、剛体の力学、多自由度振動系の力学、回転機械の力学
		数学	線形代数、微積分、微分方程式、複素関数論、ベクトル解析、フーリエ解析、確率・統計
			(1) ~ (4) を 45 分ずつで解答
		(1) 材料力学	引張・圧縮、熱応力、ねじり、はりの曲げ・たわみ、座屈、薄肉円筒・球殻、不静定問題、組合せ応力
		(2) 熱力学	熱力学第1および第2法則、熱力学の一般関係式、理想気体、エクセルギー、蒸気および湿り空気、化学反応、気体の流動、ガスサイクル、冷凍サイクル、蒸気サイクル
		(3) 流体力学	静止流体の力学、連続の式・ベルヌーイの式、運動量保存則・角運動量保存則、管路内の流れ、理想流体の流れ、粘性流体の流れ（層流に限る）
		(4) 制御工学	システムの伝達関数・状態方程式、システムの応答・構造・安定性の解析、フィードバック制御系の設計

専攻	コース	試験科目		
地球総合工学	船舶海洋工学	基礎科目	数学	線形代数、微積分学、ベクトル解析、微分方程式、フーリエ解析、ラプラス変換、複素関数、確率・統計
			力学	質点・質点系の力学、剛体の力学、多自由度振動系の力学
		専門科目	材料力学	応力とひずみ、棒の伸縮、丸棒のねじり、はりの曲げ、座屈、二次元応力状態、エネルギー法
			流体力学	非圧縮性流体の流れ（質量保存則、運動量保存則、粘性流れ、管内流れ、境界層、渦糸、ポテンシャル流れ、等角写像、二次元翼理論、粘性流れ）
		※ 筆記用具以外の携帯品 —携帯用計算用具（プログラム機能等を有しない電池式電卓）		